



教育目標 思いやりのある子 深く考える子 きたえる子 行動する子

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。この度は、学校評価アンケート（前期）のご協力、ありがとうございました。皆様の学校へのご関心、ご期待の程を感じ、改めて身の引き締まる思いでございます。今後とも改善を続け、より良い教育活動が展開できるよう、努力してまいります。また、皆様方からのご要望は、校内で十分に検討してまいります。引き続きご協力の程、よろしくお願いいたします。

1 アンケート集計結果について ※思う：よく思う・だいたい思う 思わない：すこし思わない・思わない

項目	思う (%)	思わ ない(%)	分から ない(%)
Q4. 不審者・災害対策、安全指導など、子供の安全確保のための対策がとられている。	92	5	3
様々な災害や不審者等の危険な場面を想定した毎月の避難訓練や安全指導を計画的に行っております。9月21日(土)には、地域の方や保護者の方にご協力いただき、本校初の試みである総合避難訓練を予定しております。また、消防士の方による救命講習会や、月に一度の安全点検を行うなど、職員一同お子様の大切な命を守るために努力してまいります。			
Q5. 学校施設、教室環境など安全で学びやすい環境が整っている。	90	7	3
各学年・教科で児童の実態に合った安全で学びやすい環境づくりを常日頃から意識しております。保護者の皆様のご意見を市と共有しながら、よりよい環境づくりに努めてまいります。			
Q6. 毎月の生活アンケート（児童用）や個別面談（担任やスクールカウンセラー等と児童）など、いじめや問題行動に対して適切な指導が行われている。	81	4	15
Q16. お子様は、友達と仲良くしている。	94	4	2
学期はじめのスタートアップ期間や毎月の生活アンケートをはじめ、子供たちが教員やスクールカウンセラーに相談しやすい雰囲気づくりに努めてきました。子供がアンケートに書いたことは、教員が一つ一つ丁寧に対応し、相手が嫌だと思うことは絶対にさせない指導を行っています。また、お子様の学校での様子について共有したいことは学校だよりや学年・学級だより、そして保護者の方に電話や連絡帳等でお伝えしてきました。今後も思いやりの気持ちをもって生活できる児童を育てていきます。ご家庭でも、日頃からお子様の話に耳を傾けていただき、心配なことがありましたら学校にお知らせください。			
Q7. 効果や価値のある指導（ICT活用・地域連携・学校間交流等）を随時取り入れ、新しい時代に必要な資質を育成している。	82	8	10
Q23. 保護者や地域の教育力を活用した教育活動が行われている。	79	7	14
今年度より、コミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校」を目指し、地域全体で子供たちを育てていく教育環境の充実を図っております。子供たちのニーズに合わせ、実態に合った人・場所・ものと効果的につながりながら、よりよい教育を目指していきます。また、タブレットを効果的に活用した授業づくり、中学校や特別支援学校、赤城移動協教室での現地校との交流、保護者の方も含めたゲストティーチャーによる体験授業も引き続き行っていきます。			

Q8. 基礎・基本の学力の定着を図り(放課後学習「やぎ小寺子屋」、朝学習の充実等)、学ぶ楽しさを味わう授業、よくわかる授業が行われている。	81	8	11
今年度より、放課後学習「やぎ小寺子屋」にて算数の計算力を中心に基礎的・基本的な学習内容を身に付けることを目標に取り組んでいます。朝学習では、漢字や計算など、児童の実態に合わせたものを計画的に進めております。既習内容の定着を図る学習コンテンツ「e ライブラリ」等を活用し、学力の向上を目指しております。			
Q9. 子供のよさを認め励ます指導、個別最適な指導、最後までやりぬく指導が行われている。	83	9	8
今年度より、本校では子供たちが「主体的な深い学び」をするための手段として、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指す研究に学校全体で取り組んでいます。自己調整しながら課題を解決できる児童を目指し、低学年では選択する機会を意図的に設けたり、高学年では単元全体を通して自由進捗学習に挑戦したりしながら、「自立した学習者」を育てていきたいと考えております。			
Q10. 話をよく聞き、自分の考えをすすんで発表できる態度や力を養うための指導が行われている。	84	7	9
自分の考えがもてるように題材や発問を用意し、自ら発言する場面や考えを交流したくなる場面を積極的に設けていきます。何を伝えたいか考えながら聞くことができるようにし、友達と意見の交流をすることで、自分の考えも広がったという実感がもてるよう、日々の指導を一層工夫してまいります。			
Q11. 朝読書や読み聞かせ、読書旬間を通して、すすんで読書に親しむ態度が養われている。	82	12	6
本に親しむ一助となるように、学期ごとに本を多く読んだ児童を朝会で表彰する取組や、年に2回の読書旬間、ボランティアの方による読み聞かせ、図書委員による多様なジャンルの本に触れるビンゴゲームやおすすめ本の紹介スタンプラリーなど、様々な活動を実施しています。			
Q12. 道徳の時間をはじめ、さまざまな指導を通して心の教育の充実が図られている。	88	4	8
子供たちが様々な立場に立ってじっくりと考える時間や、これまでの生活を振り返り、今後の生活への活かし方を考える時間を大切にしながら、心の教育を充実させてまいります。教員も校内研修等を通して授業改善に努めてまいります。			
Q13. たてわり班活動等を通して異学年の交流が効果的に行われている。	88	6	6
「たてわり班活動」を月に一度程度行っております。異学年の児童がグループを作り、様々な活動を行うことを通して、学年を超えた繋がりを深めています。異年齢集団で、協力する大切さを理解することや高学年児童のリーダーとしての意識向上などを目指しています。			
Q14. 心が通い合う挨拶や丁寧な言葉遣い等、言葉を大切にした指導が行われている。	83	7	10
Q17. お子様は、相手の目を見て挨拶している。	73	22	5
昨年度から引き続き「自ら挨拶すること」が課題であると児童からも声があがっています。登下校を見守ってくださる皆様やスクールガードの方々、校内整備をしてくださる用務員さん、校内で出会う方々に、気持ちのよい挨拶をしようと、あいさつ目標と共に日々伝えているところです。また今年度は、代表委員会の児童が月に一度挨拶運動に取り組み、率先して挨拶の良さを全校児童に伝えています。引き続き、まずは教職員から挨拶を広げていこうと思います。保護者の皆様も、ぜひ「相手の目を見て挨拶しようね」とお子様に毎朝、お声掛けいただけますようお願いいたします。			
Q15. お子様は集団生活での細かなルールを守り友達と協力して活動している。	90	7	3
4月に生活ルール、9月にタブレットの使用ルールを配布し、学校全体で共通のルールを周知し、指導しております。ご家庭でもぜひお子様と話し合っていただければと思います。			

Q18. 保健指導や体育授業等を通して健康な身体づくりに取り組まれている。	93	4	3
Q20. お子様は、すすんで運動に取り組んでいる。	78	19	2
保健の授業等で、自分たちの体について知り、大切にしていこうとする心を育む指導をしています。また、運動会に向けて、思い切り走ったり、体育の授業で十分に体を動かす運動を工夫したり、休み時間に教員も一緒に遊んだりすることは、体を動かす楽しさを味わうよい機会となります。体育の授業では、引き続き楽しみながら運動量を確保できるよう取り組んでまいります。普段関わることの少ない友達とも、安心して遊ぶことができる放課後遊び場開放も、ぜひご活用ください。			
Q19. 「早寝・早起き・朝ごはん」を習慣化するように指導が行われている。	85	7	9
「夏休みけんこうカード」の取組を全校で実施し、保健指導では子供たちが主体的に自らの健康について学習する機会を設けております。学習に集中したり、免疫力を高めたりするためにも、朝、エネルギーを補給し、脳のはたらきをよい状態にしてから登校することは大切です。今後も、子供たちが、自分の心と体の成長に目を向けていけるよう、ご家庭と連携を図ってまいります。			
Q21. 学校公開、行事、学校だより、学年だより、ホームページ等を通して学校の様子が伝えられている。	96	3	1
2学期は9月に総合避難所訓練、10月に運動会、11月に音楽会を予定しておりますのでぜひご来校ください。今年度より、学校からのお知らせ等は「すぐーる」を通して行っております。学年だよりや学級だより等の配信につきましては、検討中です。引き続き学校ホームページでは、見やすいレイアウトを目指し、学校の様子を適宜発信してまいりますので、ぜひご覧ください。			
Q22. 保護者の思いや意見を受け止め、適切に対応している。	85	5	10
日頃より、保護者の皆様には教育活動へのご理解、ご協力を賜り、感謝しております。お子様のことで心配な点がありましたら学校評価アンケートに限らず、いつでも学校にお話しいただければと思います。教職員一同、「チーム柳沢」として、より良い解決法を考え、対応してまいります。			

2. 自由記述欄の内容について

自由記述欄には、保護者の皆様から様々なご意見をいただきました。学校への感謝のお気持ちや教職員を気遣うお言葉もたくさんお寄せいただきました。心よりお礼申し上げます。

特に多くの方からいただいたご質問やご意見を中心に、回答いたします。

また、今後もお気付きの点やお困りのことがございましたら、いつでも学校にご相談いただけますよう、お願い申し上げます。

放課後学習教室「やぎ小寺子屋」について	
：他の学年も実施してほしい。他教科も実施してほしい。時間を長くしてほしい。	
今年度より、基礎学力の定着を図る目的で放課後学習教室の取組を始めました。地域の方々のご協力により、運営が成り立っています。対象学年や教科の選択、実施回数や時間等、今後も保護者の皆様からのご意見をもとに地域の方々と連携を図りながら検討してまいります。	
持ち帰りの荷物について：タブレットが重い。重い荷物を持って登校するため、体への影響が心配。	
タブレット端末を毎日持ち運ぶことから、様々な教科の教科書やノート、資料集等を学校へ置いていくよう指導しております。学期初めや学期末には、計画的に荷物を持ち帰るよう、引き続き指導してまいります。	
環境・設備について：教室がかなり暑い。	
年々気温が上がり、今年度の夏は酷暑が続きました。エアコンの温度を調節しても効きがよくない日もあり、別室で授業を実施する学年もございました。今後も児童が安全に学習に取り組むことができるよう、空調や暖房の点検及び清掃の徹底に努めます。今後も児童が安心安全に生活できるよう校内環境を整えてまいります。	